

## 参考様式B4(自己評価等関係)

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 3月 17日

事業所名 放課後等デイサービスぴ～す

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	<input type="radio"/>			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>		事業所内で常勤職員全員で支援内容や個別の関わり方支援の進め方などを協議する機会を分野毎に月1回程度設けています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="radio"/>			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	<input type="radio"/>			

	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	<input type="radio"/>			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				受け入れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	<input type="radio"/>			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	<input type="radio"/>			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	<input type="radio"/>			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		<input type="radio"/>		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	<input type="radio"/>			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っている	<input type="radio"/>			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		<input type="radio"/>		父母の会等は設置の予定がありませんが、参観等で保護者様が顔を合わせて頂く機会を設けました。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>			
	35	個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		<input type="radio"/>		

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	<input type="radio"/>			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	<input type="radio"/>			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		<input type="radio"/>		該当の利用者がおられない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>			

## 参考様式B3(自己評価等関係)

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 5年 3月 22日

事業所名 放課後等デイサービスぴ～す 保護者等数(児童数)18 回収数 12 割合 66.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12				本人がクールダウン出来る別の部屋がある	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12				強度行動障害があるが、柔軟に対応していただいている。手厚くみていただき有難いです。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	4				
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12				本人の状態をよく見て課題設定されており、出来る事が増えた。	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12				事業所内でも外出でも様々な活動を工夫されていると思います。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	8	3		重度で年齢の高い子が多く、なかなか難しいと思います。よくわからていません	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12				送迎の際に本人の様子を伝えて頂いている。連絡帳や送迎の際に詳しくお伝えいただいている。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12				いろいろ工夫されており、なるほどと思う事がある	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	7	3		コロナ禍で厳しかったと思います。よくわからていません	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1				
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12					
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12				ラインを活用されており、情報伝達が速い。	
	14	個人情報に十分注意しているか	12					
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	1				
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1			活動で避難訓練もされていた。	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12				活動盛りだくさん、あたたかいスタッフの方に囲まれて良かったです。	
	18	事業所の支援に満足しているか	12				懇親会で相談させて頂いたり、家庭内の困難な場面でも早急に支援して頂き、大変有り難く思っています。	

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

## 障害福祉サービス共通評価基準 概評 [各シート共通]

### ○概 評

①非該当とした項目（放課後等デイサービス、児童発達支援については「いいえ」とした項目）の説明、②独自に必要と思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。

① 7. 事業所内で常勤職員全員で支援内容や個別の関わり方支援の進め方などを協議する機会を分野毎に月1回

程度設けている。

26. 重度の方も多く保護者からも難しいという意見がある

32. 保護者会としては開催していないが参観などの形でつながれる形は作っている

37. 今後、開催する予定

42. 該当の利用者がおられない

②特になし

③特になし

【参考様式】

# サービス改善計画書

策定日： 2023/3/17

事業・サービス名： 放課後等デイサービス

施設・事業所名： 放課後等デイサービスぴ～す

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
7		第3者委員会未設置	常勤職員全員での会議の開催と情報共有を行っている。これを継続する。	1年間	寺田秀	
26		交流の機会の不足 保護者が求めていない	出来る範囲内で交流の機会を増やしていく	1年間	寺田秀	
32		父母の会未設置	保護者の意見や会社の方針を受けて必要性を判断する。	1年間	寺田秀	
37		事業所の行事を行っていない	企画を行い地域との交流を増やす	1年間	寺田秀	